

第 3 回 学校規模適正化

土万・菅野地区協議会

会 議 録

(要点筆記)

と き 平成 2 5 年 7 月 3 0 日 (火) 午後 7 時 3 0 分

ところ 土万基幹集落センター

【会議の概要】

1．開会

2．あいさつ

3．協議事項

- 協議第7号 校名について（2）

4．その他

- 制服、体操服等の検討方法について
- 校舎等改修計画について
- 交流学习、交流事業等について
- 専門部会報告
- その他

5．閉会

1. 開会

午後 7 時 32 分開会

（司会）定刻となりましたので、ただいまから第 3 回学校規模適正化土万・菅野地区協議会を開催します。本日、特に出席を求める者として、参事兼企画総務部長、まちづくり推進部次長が出席をしていますので報告します。

協議会の議長は協議会規則第 6 条第 3 項の規定により会長があたることとなっておりますので、会長よりごあいさつ、引き続き進行をお願いします。

2. あいさつ

・会長あいさつ

3. 協議事項

（議長）議事に入ります前にこの会議の成立を報告いたします。本日の出席者は 21 名であります。協議会規則第 6 条第 2 項の規定により、会議は半数以上の出席をもって成立することとなっております。よって定足数を満たしており、この会議が成立していることをご報告します。

これより協議事項に入ります。「協議第 7 号 校名について（2）」を議題とします。事務局より説明いたします。

（事務局）協議第 7 号の朗読と説明をさせていただきます。

協議第 7 号 校名について（2）

平成 26 年 4 月 1 日開校の学校の名称について提出する。

平成 25 年 7 月 30 日提出

学校規模適正化土万・菅野地区協議会会長

校名について（2）

平成 26 年 4 月 1 日開校の学校の名称は、「宍粟市立_____小学校」とする。

《提出理由》土万・菅野小学校区での学校規模適正化により設置する平成 26 年 4 月 1 日開校の学校の名称を定める必要があるため。

校名について、6 月 17 日から 7 月 8 日の期間で公募した結果、152 人の方から 78 点の応募があり、去る 7 月 19 日に開催されました正副会長会・総務部会合同会議において、地名等どちらか一方のみを連想させる名称、理由記載内容の誤りがあきらかであるものを除き、各 5 点を投票し、2 票以上の投票があった 12 点を第一次案

として選考されました。ご協議をお願いします。

（議長）説明が終わりましたので、ご協議をお願いします。質疑にある委員は挙手をお願いいたします。

（委員）正副会長会・総務部会合同会議で12点まで絞り込みをした。ご意見がなければ直ちに選考に入ってほしいがどうか。

《委員より意見、質疑なし》

（事務局）事務局より選考方法について提案させていただきます。委員に各3点投票いただき、概ね5点程度に絞り込み、その中から最終1点を選考いただく方法を提案いたします。

（委員）名称の応募数は加味せずに選ぶのか。

（事務局）第2回協議会で、応募数に影響される可能性があるので、数は伏せてという意見もありましたが、その点もご協議をお願いします。

（委員）5点程度に絞込んだ段階では、その情報も出したらと思う。

（委員）応募は居住の方など広く集めたが、名称を決定する際に住民参加ができないことも気になるので、5点に絞った段階で住民に5日間程度お知らせし選んでいただいて決定という方法もあると思う。

（委員）もっともな意見とは思いますが、各団体等の代表として委員が出られており、この場で決定することを進めてもいいのではないかと。

（委員）正副会長会・総務部会合同会議の中でも選考しており、協議会の場で選考したらいいと思う。

（委員）5点に絞り、それから忌憚のない意見を出し合い、議論して決定したらいいと思う。

（委員）地域の皆さんに5点から選んでもらう方法はいいと思うが、実際に1週間程度で回収ができるのか。

（委員）第2回協議会で、正副会長会・総務部会合同会議での協議を決定し、協議会だよりでは、第3回協議会で校名を決定予定の周知がされており、協議会で決定することについて理解されているのではないかと思います。

（委員）協議会だよりで皆さんにお知らせし、ご理解、納得ができるようになればそれでいいと思う。

（委員）事務局提案のとおり委員による投票をしたらどうか。

(委員) 最終、校名は協議会で決定することとなっているので、まず候補を選び、協議したらいいと思う。

(議長) 事務局提案どおり投票することとしていいか。

《委員了承》

(事務局) 一人3点としますが、1点しか書かれない場合も、それが3点分とならないということで確認させていただきたいと思いますが、よろしいか。

《委員了承》

(議長) これより投票に入ります。集計が済むまで暫時休憩とします。

19 時 59 分休憩

20 時 08 分再開

(議長) 休憩を解き会議を再開します。事務局より結果を報告します。

(事務局) 投票結果を整理番号順に報告します。

○1 番 あすなろ小学校 5 票 ○2 番 ささゆり小学校 4 票

○3 番 宍粟西小学校 6 票 ○4 番 つばさ小学校 0 票

○5 番 仲明気小学校 0 票 ○6 番 はやぶさ小学校 5 票

○7 番 双葉小学校 4 票 ○8 番 美郷小学校 9 票

○9 番 みどり小学校 1 票 ○10 番 山崎西小学校 13 票

○11 番 山崎緑小学校 3 票 ○12 番 ゆめみ小学校 3 票

上位5点は、1 番 あすなろ小学校、3 番 宍粟西小学校、6 番 はやぶさ小学校、8 番 美郷小学校、10 番 山崎西小学校となりました。

(議長) 5 点に絞り込みされました。ご協議をお願いします。

(委員) 宍粟西小学校の応募理由が宍粟西中学校に行くからとなっており、応募者の意思は山崎西小学校としたかったと思われるので、はずしたらどうか。

(委員) 宍粟西小学校に投票された委員の納得を得て進めたらと思う。

(議長) 宍粟西小学校について候補からはずすことにしていいか。

《委員了承》

(議長) 4 点を最終候補とします。委員より思いや意見を出し合ってください、『ご協議をお願いします。』

(委員) 正副会長会・総務部会合同会議での選考に入っていた。最初、美郷小学校が良いと思ったが字が難しいのではと思い、中学校が山崎西中学校に行くし、言葉の流

れるにも良いと思うので、山崎西小学校がいいと思う。

（委員）美郷がいいと思う。山崎西では当然という感じと、温かみがないように感じる。

（委員）全国に同じ校名がないか調べてみたら、平成小学校は3校、あすなろ小学校は無し、山崎西小学校も無し、美郷については美郷ヶ丘などはあるが無しであった。はやぶさは様々な苦難を乗り越えてなど感動的なストーリーもありマスコミ受けはすると思うが。

（委員）理由の記載内容から児童が書いたと思うものがある。山崎西中学校に行くという思いもあるのかと思う。

（委員）土地柄を表すのは山崎西だと思う。宍粟には地名を連想できない校名はなく、ある程度は地域が連想できるものとするならば山崎西だと思うが。

（委員）一般的には地名等が入る校名が多い。

（委員）山崎西小学校だったら、最初から公募する必要があったのかとも思う。

（委員）校名を聞いて、ある程度、位置がわかるものもいいのかと思う。

（委員）合併した時の市の名前も公募されたが、多くの人が夢を持って考えられたと思うが、最終選考で宍粟市になった。

（委員）山崎西の投票数が多いのは妥当ではないかと思われるものを選ばれたと思う。今後、小学校は各地で統合されていくと思うが、中学校はおそらくそのままだと思う。一つの地域に中学校と小学校があるようになると思うが、山崎西中学校と山崎西小学校になると思うので、将来、山崎小学校と一緒にするまで山崎西小学校という名称を残しておいてもと思う。

（委員）現実的に何十年か先には考えられることだと思う。

（事務局）委員各位は地域・保護者の代表として出ているので、できれば本日、校名を決定いただきたいと思います。応募名称の応募者数を聞いてから判断ということもできるので、事務局から報告することとしてよろしいか。

《委員了承》

（事務局）あすなろ小学校：1票、はやぶさ小学校：2票、美郷小学校：1票、山崎西小学校：50票です。

（委員）公立学校は地域の子供たちが通学するので、地域名が出ることが多い。私学は色々だが、公立は地域性が出るものが多いと思う。

(委員) 地域の皆さんの投票数も地域性が出る山崎西が一番多い。

(委員) 公立小学校で美郷小学校という名称となった場合、違和感があるのだろうか。

(委員) 違和感はないが、地域の子どもが通うとともに、地域の方々もいろいろな場面で学校づくりに参加されるものであることから、地域性があつたらと思う。

(委員) 山崎西は多くの方が書かれているが、妥当な名称として書かれた方が多いのではないと思う。一票の方も一生懸命に考えて書かれていると思う。

(委員) それぞれ一生懸命考えて書かれていると思う。

(委員) 山崎西もひらがなまじりのものもある。美郷という漢字は難しいが、ひらがなでもいいのでは。

(委員) 菅野も難しいが、今も低学年はひらがなで書いているので、漢字が難しくても問題はないと思う。

(委員) 地域性からとか、十分な検討プロセスがあれば山崎西が到達点になってもいいと思う。

(事務局) 「美郷」と「山崎西」の意見が出ています。議論を続けて意見調整いただくか、再度、投票して決定とするか、ご協議をお願いします。

(議長) 4点の中から1点のみ再投票する方法としてよろしいか。

《委員了承》

(議長) これより投票に入ります。集計が済むまで暫時休憩とします。

20 時 50 分休憩

20 時 58 分再開

(議長) 休憩を解き会議を再開します。事務局より結果を報告します。

(事務局) 投票結果を報告します。

(事務局) あすなろ小学校：1票、はやぶさ小学校：1票、美郷小学校：9票、山崎西小学校：10票です。ご協議をお願いします。

(委員) 山崎西と美郷でほぼ半分に分かれている。もう少し議論が必要と思うがどうか。

(事務局) 投票でという決定をいただいたが、その結果を受けて再度協議が必要ということであれば、そのようにお願いします。

(委員) 美郷にこだわりがある。他地域で校名の公募について話すと、山崎西だろうと言われた。誰もがそう思う名前もどうかと思う。

（委員）美郷もいいと思うが、山崎西がいいのではと思う。将来、山崎小学校と一緒に
なる時にはどうかかわからないが。

（委員）各中学校区で小学校が１校となると考えると、その時、山崎西小学校になる
のではと思う。

（委員）山崎中学校と菅野中学校と一緒になった時も山崎中学校ではなく山崎西中
学校になった。人数の多少ではなく新しい学校になるということで校名も決定された。
将来はどうかかわからないが、その時にまた考えられると思う。

（委員）美郷も良いと思うが、一緒になって山崎西中学校に行くし、山崎西でおおよ
その地域の場所もわかるので山崎西が良いと思う。

（委員）美郷の響きもシンプルに良いと思うが。

（委員）山崎西にすると色々な意見も出ると思うが、美郷であればないと思う。

（委員）地域性の話もある。

（委員）美郷は地域性がわからないかもしれないが、それを保護者や地域がつないで
いけばわかると思う。２点で再度投票したらどうか。

（委員）２つの名称を合体させたらどうか。

（委員）選考の経過で除外された理由に地名等とあるが、山崎西は地名ではないのか。

（事務局）土万・菅野のいずれか一方のみを連想させるものを、先の正副会長会・総
務部会合同会議で除外されたものです。

（委員）再度、投票したらどうか。

（委員）この段階で、やはり応募数も加味して選んだということであれば納得しても
らえるのではないかと思う。

（委員）校名について校区の方々が他の地域の方に誰でも説明できることも大事だ
と思う。

（委員）山崎西であればおおよその位置感覚がわかると思う。

（議長）色々な意見はありますが、投票結果を重視したらと思うがいかがか。

（委員）２点から地域の皆さんの投票はどうか。

（委員）協議会で校名を公募し、その中から決定することとした経過もある。その点
も考える必要がある。

（委員）協議会だよりで校名を公募し決定することも掲載しており、地域の皆さんも
理解されていると思う。協議会で決められずに、また地域に戻すのはどうかと思う。

（委員）委員の投票結果は接近しているが、応募者の５０票と１票という結果も無視することはできないと思う。

（委員）２点の投票数が接近していたので議論しているが、再度投票した場合に逆になってもまた議論するのかということもある。

（委員）名称を合体させることはルールとしてはあるのか。

（事務局）第２回協議会で公募の中から決定することを決定いただいたので、合体は考えにくいと思います。

（委員）最初に投票でいくことを決定して投票しており、その結果でいくべきだと思う。

（委員）公募によって決定すると決定しており、先ほどの投票は応募数を伏せた状態でしたが、応募数も結果として出ると思う。

（議長）投票の結果で決定し、名称は『山崎西小学校』とすることを決定してよろしいか。

《委員了承》

（議長）新しい学校の名称は『山崎西小学校』で決定することとします。

（委員）山崎西について、応募にはひらがなまじりのものもあったが、漢字で表記するのか。

（委員）正副会長会・総務部会合同会議でも議論はあったが漢字表記に絞った。１０対９の議論になったことも踏まえ、事務局で十分整理してお知らせしてほしい。

（事務局）山崎西小学校に決定いただいた経過を校章募集チラシ、あるいは協議会だよりで配布させていただきたいと思います。その案について、正副会長に確認いただくことで委員各位には一任いただけますでしょうか。

《委員了承》

（事務局）そのようにさせていただきます。

（委員）最後まで残った「美郷」について、校歌などどこかで反映させることも事務局として検討してほしい。協議会だよりと校章募集チラシは８月１２日配布で準備してほしい。

（事務局）そのように準備します。

（議長）以上で協議事項を終わります。

4. その他

(議長) その他に入ります。(1)(2)について事務局より一括報告します。

(1) 制服、体操服等の検討方法について

(事務局) 7月19日開催の正副会長会にて、制服・体操服等の検討については「児童指導保健体育部会」で協議、原案を作成いただき、協議会に諮ることで決定いただきましたので、よろしくお願いします。

(2) 校舎等改修計画について

(事務局) 屋内体育館は本年度に工事を実施し、外壁・屋根・内装の全面改修を行う予定です。平成26年2月頃を目途に工事を完了し、卒業式は新しい体育館で行えるようにする予定です。校舎・プールについては新校開校後の工事となりますが、平成26年度夏休みを中心に工事を実施する予定です。校舎は外壁の塗装吹替、屋根は塗装塗替、内部は床フローリング研磨、突栗材を使用した腰板にするなどの予定です。プールについては老朽化が進んでいるため新築する予定ですが、場所については移転も含めて検討中です。以上です。

(議長) 報告は終わりました。質疑のある委員は挙手をお願いします。

(委員) プールについて、落葉のこともあり屋根をつけることは無理か。日光を浴びてでないといけないとかあるのか。

(事務局) コストの問題もあり、難しいと思います。

(議長) 他に質疑はありませんか、無いようですので次の報告に入ります。(3)(4)について校長先生より一括報告をお願いします。

(3) 交流学习、交流事業等について

(校長) 7月2日に両校全児童による交流を菅野小学校で行いました。移動費用も予算化され、学年交流等も実施しています。今後も十分な交流をしたいと計画しています。他に、インターネットを使ったテレビ電話での交流も予定しており、8月中に設備を準備し9月から実施したいと思っています。

(4) 専門部会報告

(校長) 学校教職員による各部会の協議状況について報告します。

① 総務部会

来年度の土万小校区の入学予定者2名、さらに学年ごとの児童の安全性を考え、スクールバスの乗降場所などの原案を検討しています。

②児童指導保健体育部会

調整項目について学校教職員による原案作成を行っています。制服・体操服とうについて土万小PTAからの要望も出ており、それも踏まえて部会で協議していく予定です。原案が作成できた時点で、協議会委員にも入っていただき部会を開催したいと思っています。

③図書部会

コーディネーターによる読書ボランティアの皆さんへの助言などを受け、図書の整理に取りかかっています。

④PTA・地域部会

両PTA規約等のすりあわせを行い、来年2月にはPTA新三役などの決定をいただきたいと考えています。

（校長）図書室について校舎のリフォーム後になると思いますが、レイアウト等も検討しています。また、PTA・地域部会について、8月19日にPTA・地域の代表の皆さんにお集まりいただき、専門部会を開催して原案を決めていく予定です。他に生推協活動について両地区で相談させていただきたいので、後ほど日程調整をお願いしたいと思います。以上です。

（議長）報告は終わりました。質疑のある委員は挙手をお願いいたします。

《委員より質疑なし》

（議長）事務局よりその他、連絡事項はありますか。

（事務局）前回の協議会で校歌について、現在、西播磨田舎暮らしとして週末に葛根で居住されているラジオパーソナリティの谷 五郎さんに声をかけてみてはどうかという意見が一部出されていきました。一度、打診させていただいてよろしいか。打診した結果、難しいということになったら専門業者に委託するなど、事務局で進めさせていただくことについてご了解いただけますでしょうか。

《委員了承》

（議長）校歌については事務局で進めることで決定させていただきます。次回、協議会は校章デザインの公募結果の集計と正副会長会開催後とし、10月初旬で調整し、あらためてご案内しますので、よろしくお願いします。

5. 閉会

（議長） それでは、これをもちまして第3回学校規模適正化土万・菅野地区協議会を閉会いたします。閉会あいさつを前田副会長よりお願いします。

（副会長） 本日、新しい学校の校名が決定しました。今後、校章、また制服・体操服など多くの協議事項がありますので、引き続きよろしくお願いします。長時間の協議お疲れさまでした。これで閉会いたします。ありがとうございました。

午後 10 時 03 分閉会

第3回協議会出席者

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・ 谷林会長（菅野地区自治会会長） | ・ 植山副会長（土万地区自治会会長） |
| ・ 助光副会長（土万小保護者代表） | ・ 前田副会長（菅野小保護者代表） |
| ・ 横野委員（土万小 PTA 会長） | ・ 亀井委員（菅野小 PTA 会長） |
| ・ 岡本委員（土万自治会長） | ・ 城内委員（塩山自治会長） |
| ・ 中橋委員（大沢自治会長） | ・ 赤松委員（土万地区選出） |
| ・ 吉岡委員（土万小保護者代表） | ・ 大谷委員（土万小保護者代表） |
| ・ 志水委員（土万小保護者代表） | ・ 上杉委員（高下自治会長） |
| ・ 森蔭委員（木谷自治会長） | ・ 福井委員（青木自治会長） |
| ・ 西畑委員（菅野小保護者代表） | ・ 今井委員（菅野小保護者代表） |
| ・ 岡本委員（菅野小保護者代表） | ・ 藤原委員（土万小学校長） |
| ・ 紙川委員（菅野小学校長） | |

特別出席者

- | | |
|---------------|----------------|
| ・ 高橋参事兼企画総務部長 | ・ 小田まちづくり推進部次長 |
|---------------|----------------|

事務局

- ・ 岡崎教育部長、榎谷教育部次長、津村教育総務課長、志水学校教育課長
澤田教育総務課副課長、西林教育総務課副課長